体力づくりは 学校 家庭 地域 の連携がカギ！

…… 令和５年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果 ……

昨年に引き続き児童生徒の体力向上を図ることを目的に、全国体力・運動能力、運動習慣等調査（実技８種目および児童生徒質問紙）が、小学校５年生と中学校２年生を対象に実施されました。

上士幌町の子どもたちが、運動やスポーツを通じて体力・運動能力を高め、生涯にわたって幸福で豊かな生活を実現するための基礎を培うことができるよう、学校、家庭、地域が連携した取り組みの充実が、今、求められています。教育関係者や保護者の方々はもとより、広く町民の皆さまのご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※お問い合わせは、教育委員会教育推進課（TEL2-3014）まで

■ 体格の傾向

○小学校５年男子の身長・体重は、昨年度同様、今年度も全国全道を上回りました。

○小学校５年女子の身長は、昨年度とほぼ同様でしたが、今年度は全国全道を上回りました。体重は、昨年度同様、今年度も全国全道を上回りました。

○中学校２年男子の身長は、６年連続で全国全道を上回りました。体重は、今年度は全国を上回りましたが、昨年度同様全道平均を下回りました。

○中学校２年女子の身長は、今年度は全国全道を上回りました。体重は昨年同様、全国全道を下回りました。

■ 種目別運動能力の傾向

○小学校５年男子は、「握力」「立ち幅とび」が全国全道を大きく上回り、「反復横とび」「50ｍ走」も上回りました。しかしながら「上体起こし」、「ソフトボール投げ」等に課題があります。

○小学校５年女子は、「握力」で全国全道を上回りました。「50ｍ走」は全国全道並みとなっています。一方、男子同様「上体起こし」「長座体前屈」等の柔軟性に課題があります。

○中学校２年男子は、「20ｍシャトルラン」「50ｍ走」の２種目で全国全道を上回りました。しかしながら「立ち幅とび」、「長座体前屈」は全国全道を下回りました。

○中学校２年女子は、今年度もすべての種目で全国を下回りました。「20ｍシャトルラン」「立ち幅とび」は昨年度同様に課題があります。その中で、「50ｍ走」は全道に近づき、「反復横とび」は全道と同様の結果となりました。

■ 運動に対する意識や運動習慣の傾向

○小学校男子は「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」「体育の授業でタブレットなどを使って学習することで、できたり、わかったりする」と回答している児童が全国全道を上回っています。「平日の学習以外でテレビやスマートフォン等の画面を５時間以上見る」では全国全道を今年度も上回りました。

○小学校女子は、男子同様「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」「体育の授業でタブレットなどを使って学習することで、できたり、わかったりする」と回答している児童が全国全道を上回っています。一方、半数近くの児童が、「平日の学習以外でテレビやスマートフォン等の画面を５時間以上見る」と回答しています。

○中学校男子は、「保健体育の授業で目標を意識して学習することで、できたり、わかったりする」で全国全道を上回りました。「朝食を毎日必ず食べる」生徒は全国全道平均を下回り、「学習以外でテレビやスマートフォン等の画面を５時間以上見る」では全国全道を上回っています。

○中学校女子は、「運動やスポーツは大切なもの」「卒業後も自主的に運動やスポーツしたい」という回答が、全国全道を上回っています。「朝食を毎日必ず食べる」生徒は全国全道を下回り、「学習以外でテレビやスマートフォン等の画面を５時間以上見る」は全国全道より低い結果となっています。

■ 今後の取組のポイント

今回の調査学年においては、「長座体前屈」「上体起こし」が男女ともに全国全道平均を下回り、柔軟性が弱いことがわかります。体育専門教師を中心に幼・小・中で連携して運動機会を工夫し体力向上を図るよう努めます。

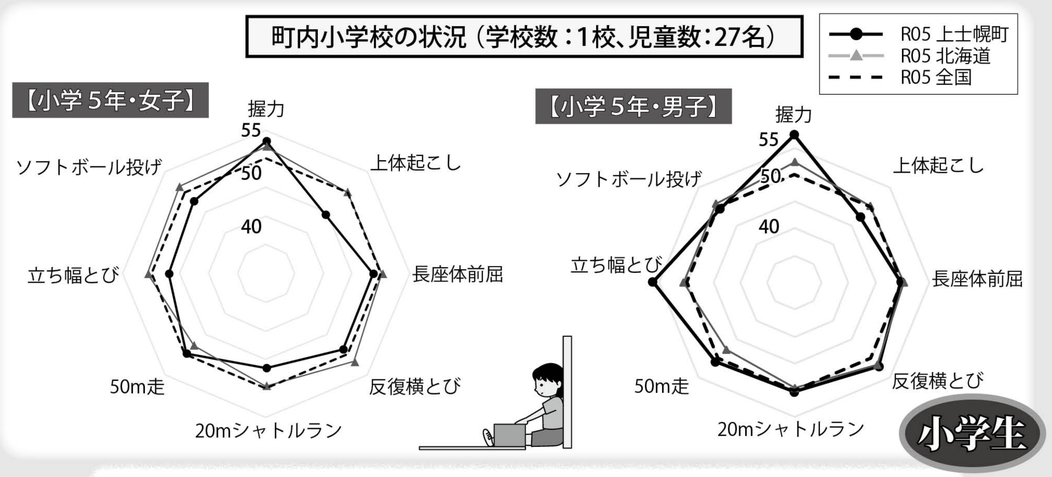
また、社会教育行政が推進している体力向上プロジェクト「のびのびキッズ！」との連携を強化し、身体づくりの専門家による科学的視点を取り入れたプログラムも引き続き展開していきます。

児童生徒の健康増進や望ましい生活習慣を目指して、「ノースクリーンデー」の取り組みを家庭・地域と連携しながら引き続き行っていきます。

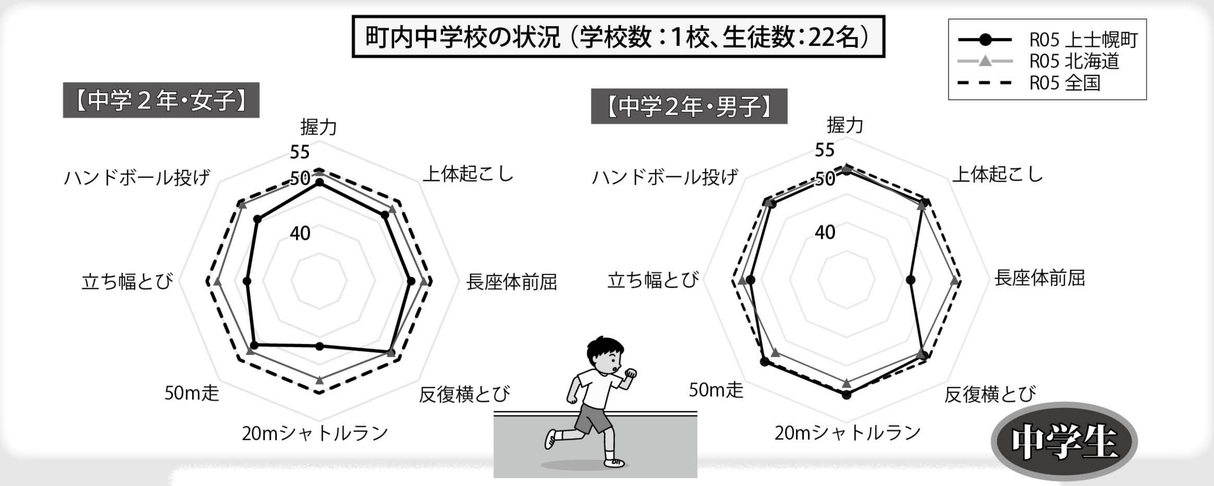
今後も、学校・家庭・地域がしっかり手を結び、危機意識を共有し対応していくことが大切です。

上士幌町の児童・生徒の体力の傾向

※全国平均を『50』とした場合の数値



○男子は、「握力」「立ち幅とび」「反復横とび」「50ｍ走」が全国・全道を上回りました。
○女子は、「握力」で全国・全道を上回りました。「50ｍ走」が全道並みとなっています。



○男子は、「20ｍシャトルラン」「50ｍ走」で全国・全道を上回ました。「長座体前屈」は全国・全道を下回りました。
○女子は、「50ｍ走」は全道に近づき、「反復横とび」は全道と同様の結果でした。